

目次

I . 総括研究報告	1
水澤 英洋 (国立精神・神経医療研究センター)	
プリオン病のサーベイランス結果	20
. 分担研究報告	
1. サーベイランスデータに基づくわが国のプリオン病の疫学像 (1999-2017 年データ)	43
中村 好一 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)	
2. プリオン病サーベイランスデータの管理・運用の研究	59
金谷 泰宏 (国立保健医療科学院健康危機管理部)	
3. サーベイランスの諸問題 (特に未回収問題と低剖検率) について	63
塚本 忠 (国立精神神経医療研究センター病院神経内科)	
4. 平成 30 年度北海道地区のプリオン病サーベイランス状況について	67
佐々木 秀直 (北海道大学大学院医学研究院神経内科)	
5. 東北地方におけるプリオン病のサーベイランス状況	71
青木 正志 (東北大学大学院医学系研究科神経・感覚器病態学講座神経内科学分野)	
6. 北陸地方におけるプリオン病の検討	73
山田 正仁 (金沢大学大学院脳老化・神経病態学 (神経内科学))	
7. 新潟・群馬・長野におけるプリオン病の発生状況	79
小野寺 理 (新潟大学脳研究所神経内科学分野)	
8. 2018 年度神奈川、静岡、山梨 3 県のサーベイランス調査結果	81
田中 章景 (横浜市立大学大学院医学研究科 神経内科・脳卒中医学)	
9. 平成 30 年度東海地区のプリオン病サーベイランス状況について	83
道勇 学 (愛知医科大学医学部 神経内科学)	
10. 多施設共同によるプリオン病在宅診療システムと今年度の近畿ブロックにおけるプリオン病 サーベイランス状況症例の経験と近畿ブロックにおけるプリオン病サーベイランス	85
望月 秀樹 (大阪大学大学院医学系研究科神経内科学)	
11. 中国四国地区におけるプリオン病サーベイランス	87
阿部 康二 (岡山大学大学院医歯薬学総合研究科脳神経内科学)	
12. 九州・山口・沖縄地区のプリオン病サーベイランス解析結果	91
松下 拓也 (九州大学病院神経内科)	
13. 本邦の CJD サーベイランスにおけるプリオン病の脳波診断	93
黒岩 義之 (財務省診療所)	
14. プリオン病における画像診断基準の検討	97
原田 雅史 (徳島大学医歯薬学研究部)	
15. プリオン病サーベイランスにおけるヒトプリオン病の髄液中のバイオマーカーの検討	99
佐藤 克也 (長崎大学医歯薬学総合研究科運動障害リハビリテーション学講座)	
16. サーベイランス遺伝子解析	103

	北本 哲之 (東北大学大学院医学系研究科病態神経学)	
17.	プリオン病病理コア	107
	村山 繁雄 (東京都健康長寿医療センター神経内科・高齢者ブレインバンク・研究所神経病理)	
18.	わが国における GSS P105L 変異の臨床・検査所見の特徴	111
	三條 伸夫 (東京医科歯科大学大学院脳神経病態学分野(神経内科))	
19.	P102L 変異を有する GSS の臨床疫学的検討(北部九州と南部九州の差)	119
	村井 弘之 (国際医療福祉大学医学部 神経内科学)	
20.	コドン 129 多型がプリオン病の発症に及ぼす影響	121
	中村 好一 (自治医科大学地域医療学センター公衆衛生学部門)	
21.	プリオン病の二次感染リスク者のフォローアップに関する研究	127
	齊藤 延人 (東京大学医学部附属病院)	
22.	2008 年プリオン病感染予防ガイドラインはなぜ遵守されないか —独自対応策の策定がガイドライン遵守の妨げになる—	129
	太組 一朗 (聖マリアンナ医科大学脳神経外科)	
23.	プリオン病患者の家族に対する心理支援のあり方の検討 ～心理支援資材、遺伝子検査ガイダンス資材の作成～	133
	田村智英子 (FMC 東京クリニック)	
	. 研究成果の刊行に関する一覧表	137

. 平成30(2018)年度活動報告

1. 委員会・会議

クロイツフェルト・ヤコブ病サーベイランス委員会・JACOP 運営委員会合同会議 資料 1

第 1 回 : 平成 30 年 9 月 13 日(木) - 14 日(金)

第 2 回 : 平成 31 年 2 月 7 日(木) - 8 日(金)

クロイツフェルト・ヤコブ病インシデント委員会-----資料 2

第 1 回 : 平成 30 年 9 月 13 日(木)

第 2 回 : 平成 31 年 2 月 7 日(木)

プリオン病関係班連絡会議-----資料 3

平成 30 年 10 月 5 日(金)

プリオン病感染予防ガイドライン委員会-----資料 4

準備委員会 : 平成 30 年 9 月 13 日(木)

第 1 回 : 平成 30 年 12 月 23 日(日)

第 2 回 : 平成 31 年 1 月 21 日(月)

2. 研究報告会

合同研究報告会 (3班合同開催)-----資料 5

平成 31 年 1 月 21 日 (月) - 22 日 (火)

プリオン病のサーベイランスと対策に関する全国担当者会議-----資料 6

平成 31 年 2 月 8 日 (金)

3. 参加・協力国際学会-----資料 7

4. 研究業績-----資料 8

Ae R, Hamaguchi T, Nakamura Y, Yamada M, Tsukamoto T, Mizusawa H, Belay ED, Schonberger LB. Update: Dura Mater Graft-Associated Creutzfeldt–Jakob Disease–Japan, 1975–2017. MMWR Morb Mortal Wkly Rep. 2018; 67(9): 274-278.

特筆業績197

インシデント委員会プリオン病インシデント調査資料220